

# 夏のビッグイベント2016 ご案内

**開催日時** 平成28年8月29日(月) 13:00~18:30

**開催場所** ホテルオークラ神戸 (裏面地図をご参照ください)

**参加費** 10,800円 / お一人様税込 (第2部基調講演以降ご参加の方)

2002年にスタートしました夏のビッグイベントも今年は15回目を迎えます。

今年も兵庫県下4団体(兵庫工業会、ひょうご産業活性化センター、兵庫県中小企業団体中央会および関西ニュービジネス協議会)の連携事業として開催され、皆様方のご期待に添うべく各種のプログラムを準備させていただいております。

今年の基調講演は、防災システム研究所 所長 山村 武彦氏をお迎えして、過去50年に亘る豊富な現地調査に基づく知見を活かした防災・危機管理についてご講演いただきます。皆様奮ってご参加願います。

公益社団法人 兵庫工業会 会長 大西 功一  
公益財団法人 ひょうご産業活性化センター 理事長 榎本 輝彦  
兵庫県中小企業団体中央会 会長 中村 孝  
一般社団法人 関西ニュービジネス協議会 会長 小松 範行

## プログラム

**第1部** 13:00~15:00

各分科会セミナー(無料)

これ以降ご参加の方は、参加費10,800円(税込)となります。

**第2部** 15:30~17:00

**会場** 「平安Ⅱ」の間

**基調講演** 「中小企業が災害に備える危機管理・事業継続計画(BCP)について」

防災システム研究所 所長 山村 武彦氏



### 山村 武彦氏 プロフィール

学生時代、新潟地震(1964年)でのボランティア活動を契機に防災アドバイザーを志す。以降、現場主義(真実と教訓は現場にあり)を掲げ、地震、津波、噴火、水害、竜巻、土砂災害、事故、事件等250か所以上の現地調査を行う。阪神・淡路大震災(1995年)発生時は2時間後に現地入りし、救助活動、調査活動を行う。近年も熊本大地震、関東・東北豪雨災害、東日本大震災、オクラホマ竜巻災害、フィリピン台風30号災害、広島土砂災害、ネパール地震などの現地調査を実施し、写真レポートをサイトにアップしている。実践的防災・危機管理の第一人者といわれている。現在、執筆、講演活動、マスコミ出演等を通じ防災・危機管理意識啓発に活躍中。

**第3部** 17:00~ 懇親会

**会場** 「平安Ⅲ」の間

参加募集締め切り 平成28年8月17日(水)

## お問合せ先

公益社団法人 兵庫工業会 事業推進部  
公益財団法人 ひょうご産業活性化センター 異業種連携相談室  
兵庫県中小企業団体中央会  
一般社団法人 関西ニュービジネス協議会

TEL.078-361-5667  
TEL.078-230-8803  
TEL.078-331-2045  
TEL.06-6947-2851

# プログラム

開催日時 平成28年8月29日(月) 13:00~18:30  
 開催場所 ホテルオークラ神戸  
 参加費 10,800円/お一人様税込(第2部以降ご参加の方)

## 第 1 部

時間

### 1F クリスタル

#### 「iPS細胞を用いた網膜の再生医療」

主催：(一社)関西ニュービジネス協議会 (NBK)  
 協力：神戸ベンチャー研究会

長年にわたり、ヒトの脳や脊髄などの中枢神経は再生しないと信じられ、眼科領域においても中枢神経系に属する網膜の再生は不可能と考えられてきました。しかし、近年の幹細胞研究の長足の進歩によりかつての常識は覆され、網膜の再生医療が実現しようとしています。さらに、本邦の山中教授によるiPS細胞の発明/発見は中枢神経の再生医療開発に大きな弾みをつけるものとなりました。我々は、世界初のiPS細胞臨床応用である加齢黄斑変性に対するiPS細胞由来網膜色素上皮移植を成功させました。本講演では、iPS細胞による網膜色素上皮細胞治療開発の現状とiPS細胞を用いた網膜再生医療の今後の展望について概説します。

加えて、近畿経済産業局から、iPS細胞に代表される再生医療の産業化の実現に必要な環境整備の取り組みについて紹介します。

#### 1. 講演 (13:00~13:30)

##### 「再生医療の実現加速化に向けて ~関西再生医療産業コンソーシアムの取り組み~」

足立 光晴 氏 近畿経済産業局 地域経済部 バイオ・医療機器技術振興課長

#### 2. 講演 (13:40~15:00)

##### 「iPS細胞を用いた網膜の再生医療」

栗本 康夫 氏 神戸市立医療センター中央市民病院 眼科部長  
 先端医療センター病院 眼科統括部長  
 理化学研究所神戸研究所 客員研究員

(プロフィール)

1986年 京都大学医学部卒業、京都大学眼科入局  
 1988年 京都大学大学院医学研究科博士課程  
 1992年 国立京都病院眼科医師  
 1993年 神戸市立中央市民病院 眼科副院長  
 1997年 信州大学医学部眼科学教室 講師  
 2000年 ハーバード大学博士研究員  
 2002年 信州大学医学部眼科学教室 准教授  
 2003年 神戸市立中央市民病院 眼科部長代行  
 先端医療センター 視覚機能再生研究チームディレクター (兼任)  
 神戸市立中央市民病院 (現 神戸市立医療センター中央市民病院) 眼科部長  
 京都大学医学部 臨床教授 (兼任)  
 2008年 先端医療センター病院 眼科客員部長 (兼任)  
 2011年 先端医療センター病院 眼科統括部長 (兼任)  
 理化学研究所神戸研究所 客員研究員 (兼任)  
 2013年 神戸大学医学部 臨床教授 (兼任) 現在に至る

<コーディネーター>

松本 茂樹 氏 NBK理事、(株)アシストワン 代表取締役  
 神戸ベンチャー研究会 代表世話人  
 関西国際大学人間科学部経営学科長

【お問合せ先】

一般社団法人 関西ニュービジネス協議会 TEL. 06-6947-2851

### 1F 曙

#### 「『しゅんぺいた博士』と学ぶ イノベーションの兵法」

主催：(公財)ひょうご産業活性化センター

人口減少、東京一極集中、長引くデフレなどの制約を乗り越え、地域経済を活性化するためには、これまでにない発想で新たなビジネスを創造する「イノベーション」が求められています。幸い兵庫県には優れた技術を持つ中小企業や特色ある地場産業が多数集積しています。こうしたポテンシャルを生かして、利用者のニーズを先取りした商品やサービスを企画し、新たな市場を開拓していかなければなりません。

こうした新たなビジネスを企画し成功に導くためには、これまでにない新しい発想によって新しい価値を創出し、市場を創造する「イノベーション」が重要な鍵となります。

そこで、日米のイノベーション理論研究の第一人者であり、企業の現場にも精通されておられる玉田俊平太教授をお迎えし、「イノベーション」を起こすためのアイデアはどのような仕組みで生み育てていくのか、「イノベーション」を継続するためにはどのような手法が必要なのか、中小企業の経営を革新する「イノベーション創出のための兵法」を具体的な実践例を交えてご講演いただきます。

#### ● 講演 (13:00~15:00)

##### テーマ 「しゅんぺいた博士」と学ぶイノベーションの兵法

講師 関西学院大学経営戦略研究科教授 玉田 俊平太 氏

博士(学術)(東京大学)。ハーバード大学大学院にてマイケル・ポーター教授のゼミに所属、競争力と戦略の関係について研究するとともに、クレイトン・クリステンセン教授からイノベーションのマネジメントについて指導を受ける。  
 筑波大学専任講師、経済産業研究所フェローを経て現職。  
 研究・イノベーション学会評議員。平成23年度TEPIA知的財産学術奨励賞「TEPIA会長大賞」受賞。

【主な著書】

『日本のイノベーションのジレンマ 破壊的イノベーターになるための7つのステップ』(翔泳社、2015年)、『産学連携イノベーション—日本特許データによる実証分析』(関西学院大学出版会、2010年)、監訳に『イノベーションへの解』(翔泳社、2003年)、『イノベーションのジレンマ』(翔泳社、2000年)などがある。

【お問合せ先】

公益財団法人 ひょうご産業活性化センター  
 異業種連携相談室 TEL. 078-230-8803

### 1F 松風 I

#### 「これからの『ものづくり』セミナー」 ~ものづくり補助金活用事例から見た明日の『ものづくり』~

主催：兵庫県中小企業団体中央会

#### 1. 講演 (13:30~15:00)

##### テーマ 「これからの『ものづくり』とは

講師 兵庫県立大学 経営学部 教授 當間 克雄 氏

ものづくり・商業・サービス革新補助金などを活用し、国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業の創出や新分野への進出を目指して革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセス改善を行う中小企業・小規模事業者の取り組みを紹介し、ものづくり企業の未来の姿を探ります。

(講師略歴)

1992年4月~香川大学経済学部講師、1995年4月~神戸商科大学商経学部講師、1996年4月~同学部助教授を経て同学部(現兵庫県立大学経営学部)教授に。専門分野は新製品・新技術開発マネジメント、ベンチャー企業の経営戦略、中小企業のビジネスモデル・イノベーション等。著書は「新素材開発プロセスのマネジメント」(中央経済社)ほか多数。

#### 2. ものづくり補助金活用事例パネル展示 (13:00~)

13時から開場し、セミナー会場内にてものづくり補助金活用事例のパネル展示を行います。

【お問合せ先】

兵庫県中小企業団体中央会 情報・総務部 TEL. 078-331-2045

### 1F 松風 II

#### 「絵文字じゃないのよ IoT わが社の活用術」

主催：(公社)兵庫工業会

IoT・インダストリー4.0はIT創生期市場に匹敵する規模になると言われ、IT業界に限らず、あらゆる業界の企業にとって大きなチャンスです。また、政府や官公庁が積極的に推進を行い、今年最大3000万円の大規模補助金を設けるなど、国家をあげて支援を行う政策的重要項目でもあります。

しかし、イメージや言葉ばかりが先行し、内容や本質に関しては理解が不十分であるのが実情です。

そこで、「IoTとは?」と言う基礎部分から、メリット、デメリットなどを含め、製造業、中小企業に適したIoT活用の提案までを、一貫して講演することで、地元産業界におけるIoTの理解や認知度を高めたい。

#### 1. 日本のものづくりとIoT・ インダストリー4.0を取り巻く現状 (13:00~13:40)

講演

##### 「ゆるやかな標準」と「IVIプラットフォーム」で 実現する日本版インダストリー4.0 ~インダストリアル・バリューチェーン・ イニシアティブの実績と活動計画~

講師：一般社団法人インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ  
 I V I エバンジェリスト 鍋野 敬一郎 氏

#### 2. IoT活用事例発表 (13:40~14:20)

事例発表：富士通株式会社

現在企業で稼働中の「IoT」事例の他、ものづくり企業への提案など、幅広い分野での事例・活用方法を提案いたします。

#### 3. 考えよう、あなたの会社のIoT (14:20~15:00)

質疑応答・ディスカッション

講演・事例発表を聴講いただいた参加者の皆様に、自社のIoTとは何かを考えていただき、参加者からの質問などにも答ええることで、より「IoT」に対する理解を深めていただきます。

【お問合せ先】

公益社団法人 兵庫工業会 事業推進部 TEL. 078-361-5667

## 第 2 部

15:30

17:00

### 平安IIの間

基調講演 「中小企業が災害に備える危機管理・事業継続計画(BCP)について」 防災システム研究所 所長 山村 武彦 氏

## 第 3 部

17:00

18:30

### 平安IIIの間

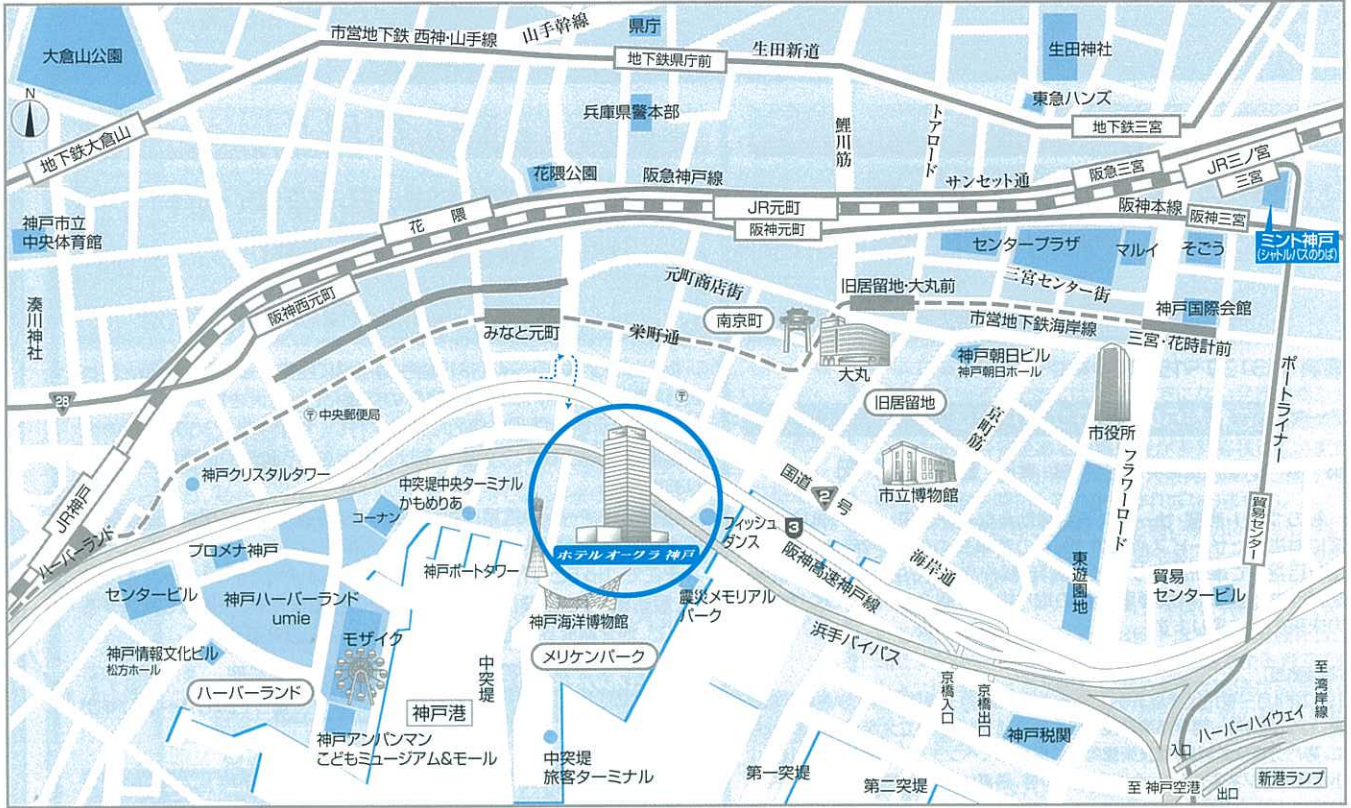
開会あいさつ：(公社)兵庫工業会 会長 大西 功一 乾杯発声：兵庫県中小企業団体中央会 会長 中村 孝

### 懇親会

来賓ごあいさつ：兵庫県知事 井戸 敏三 様 中締め：(一社)関西ニュービジネス協議会 会長 小松 範行

# 開催場所／ホテルオークラ神戸

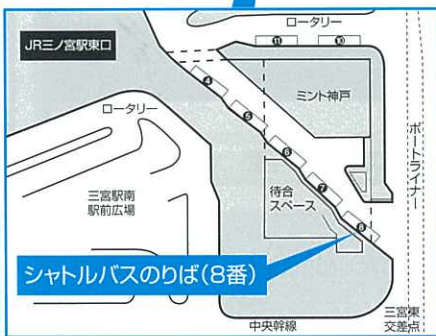
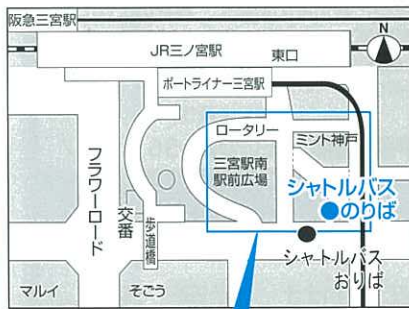
※シャトルバスをご利用の方は左下の地図をご参照ください。



## シャトルバスのご案内〈毎日運行〉

●三宮バスターミナル(JR三ノ宮駅前南・ミント神戸1階)発

時刻	8	9	10	11	12	13	14	15
30	30	30	30	30	10	10	10	10
50	50	50	50	50	30	30	30	30
16	17	18	19	20	21			
10	10	10	10	10				
30	30	30	30	30				
50	50	50	50	50				



## 各イベント 開始時刻と会場

第1部	13:00~	(一社)関西ニュービジネス協議会 「iPS細胞を用いた網膜の再生医療」	1F「クリスタル」
	13:00~	(公財)ひょうご産業活性化センター 「『しゅんぺいた博士』と学が イノベーションの兵法」	1F「曙」
	13:00~	兵庫県中小企業団体中央会 「これからの『ものづくり』セミナー」	1F「松風Ⅰ」
第2部	13:00~	(公社)兵庫工業会 「絵文字じゃないのよIoT わが社の活用術」	1F「松風Ⅱ」
	15:30~	基調講演:防災システム研究所 所長 山村 武彦氏 「中小企業が災害に備える危機管理・ 事業継続計画(BCP)について」	1F「平安Ⅱ」
第3部	17:00~	懇親会	1F「平安Ⅲ」